



丸小だより

～ 実践目標 自分が輝く、みんなも輝く ～

横浜市立丸山台小学校 学校だより

11月号

令和5年10月31日(火)

「全力 協力 笑顔」 は これからも

校長 倉本 恵

今年は5月から熱中症指数が高い日が続き、体育の授業も休み時間も運動に制限をかけざるを得ない日がとても多かったです。例年の10月に比べ気温は高いものの、熱中症指数を気にしなくてもよいさわやかな日々が続くようになり、休み時間の校庭では鬼ごっこ、ドッジボール、大縄等で思いっきり体を動かす姿がたくさん見られるようになりました。

また、休み時間の図書室では読書にいそしんだり、集会室や児童会議室等では、丸小フェスタや各学年の様々な実行委員会が行われたりしています。丸リンピックに全力で向かい協力した子どもたちは、その経験を基に次のステップに進んでいることを実感します。

遅ればせながら、丸リンピックにご参会の皆様、ご協力ありがとうございました。皆様のご協力があってこそ、当日の運営をスムーズに行うことができました。

開会直前の受付は、保護者札をお持ちでない多くのご家族の方で大変混雑しお時間をとってしまいましたが、落ち着いて並んで待ってくださった方々、我が子の入場の姿を気にしながら受付の仕事に励んでくださったPTA役員委員の方々のおかげで、混乱なく運営できました。感謝です。

私はいちばんお得な立場で、子どもたちや教職員が丸リンピックに向かう姿を毎日見続けることができるので、その成長ぶりを肌で感じてきました。団体競技では、大縄が1回も跳べなかったり、どの綱をとるか右往左往したり、玉入れとダンスが切り替えられなかったりしていたのが、当日はどの競技でも子どもたちの成長した姿がたくさんありました。

また運動以外の場面でも、成長を感じました。5、6年生が、自分の出場する種目だけでなく、運営を支える係活動にも責任をもって一生懸命取り組む姿。代表として全員の前で話す役割のある子たちが、落ち着いてしっかりと話す姿。子どもたちの全力・協力の様々な姿が、たくさんの笑顔を生み出しました。みんな、ありがとう！

10月26日に私は2年生と一緒に舞岡公園遠足に行ってきました。遠足のめあては「しぜんとなかよくなるろう！にこにこえん足」。コロナが5類になってから初めての遠足で、1組と2組がクラスの枠を外してゲームを楽しむ姿や、顔を合わせて会話を交わしながらお弁当を食べる姿に「あ～、やっとこの光景が戻ってきた！！」と私は終始にこにこ笑顔の1日を過ごしました。明日の1年生の遠足のめあては「やくそくをまもって みんなでなかよく えがおのえんそくにしよう」。小学校に入って初めての遠足に向けて、1年生も上級生と同じく実行委員(名称は、なかよし委員)を中心に準備を進めてきました。



その1年生と交流している4つの保育園の年長さんからは、小学校入学を楽しみにする話が出たり、6年生は丸山台中学校で授業や部活動の見学をしたり、令和6年度に向かって目に見える動きがでてきた10月でした。(詳しくは中面をご覧ください)

さて、現在は各学年2学級ずつの編制となっている本校ですが、区役所からの通知によりますと、来年度の本校入学予定の1年生の人数は今年度よりさらに減り、1学級編制となりそうです。来年度に向け、今まで以上に教育活動の内容や方法について考える残り5か月になりますが、全力で協力して、笑顔を絶やさない日々にしていきたいです。